

議会から こんにちは

2024 **5.1**
令和6年



臨時会

■令和6年2月9日に臨時会を開催

令和6年2月定例会

■令和6年度予算案を可決

■一般質問に17人が登壇

■予算審査特別委員会で延べ33人が質疑

さの
市議会だより

www.city.sano.lg.jp/gikai/

佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→



佐野市議会

検索



佐野市議会スマート中継

検索

令和6年度の予算案を審議、可決

令和6年度予算は、「令和6年度佐野市行政経営方針」及び「令和6年度予算編成方針」等に基づき編成されました。

市長の予算大綱説明に対する質疑に田所良夫議員（新政クラブ）、久保貴洋議員（大樹会）、春山敏明議員（新風）、滝田洋子議員（日本共産党議員団）、山菅直己議員（政友みらい）、小森隆一議員（公明党議員会）（以上質疑順）の6人が登壇しました。

また、議員全員で構成される予算審査特別委員会では、一般会計、特別会計及び企業会計の予算案に対し、3月8日、12日、13日、14日、18日の5日間にわたり延べ33人の委員による質疑が行われました。その結果、新年度予算全7議案を可決し、併せて「令和6年度予算審査要望書（4・5ページに記載）」を取りまとめました。



市長の予算大綱説明

予算審査特別委員会

（パソコン・タブレット・スマートフォンで映像をご覧になれます!）



委員長
木村 久雄



副委員長
神宮次 秀樹

佐野市議会 議会中継

「令和6年第2回（2月）定例会・
常任委員会・予算審査特別委員会」
からご覧ください。



予算審査特別委員会 質疑者一覧

一般会計			
発言 順序	氏 名	発言 順序	氏 名
1	田 所 良 夫	10	小 倉 健 一
2	鶴 見 義 明	11	春 山 敏 明
3	横 井 帝 之	12	早 川 貴 光
4	久 保 貴 洋	13	小 森 隆 一
5	高 橋 功	14	小 暮 博 志
6	鈴 木 靖 宏	15	長 浜 成 仁
7	蘆 原 政 夫	16	菅 原 達
8	山 菅 直 己	17	慶 野 常 夫
9	澤 田 裕 之	18	滝 田 洋 子

特別会計及び公営企業会計

発言 順序	氏 名	発言 順序	氏 名
1	鶴 見 義 明	9	春 山 敏 明
2	田 所 良 夫	10	鈴 木 靖 宏
3	蘆 原 政 夫	11	横 井 帝 之
4	滝 田 洋 子	12	小 森 隆 一
5	長 浜 成 仁	13	澤 田 裕 之
6	小 倉 健 一	14	小 暮 博 志
7	早 川 貴 光	15	久 保 貴 洋
8	菅 原 達		



予算審査会場の様子

令和6年度 予算の概要（当初予算額）

一般会計	588億4,000万円
特別会計	260億9,820万円
公営企業会計収入	91億9,867万円
// 支出	117億5,905万円

(1万円未満四捨五入)

議 会 費

議員人件費	2億0,053万円
議員23名の人件費	
職員人件費	7,395万円
議会事務局職員9名の人件費	
政務活動支援事業費	690万円
議員一人あたり年間30万円(月額2万5千円)の政務活動費を交付する費用(議員23名分)	
議会運営総務事務費	341万円
議会運営に関する諸費用	
会議録作成事業費	602万円
会議録作成費、会議録検索システム編集加工業務委託料など	
議会だより発行事業費	485万円
さの市議会だよりの印刷費用(各定例会号・年4回分)	
常任委員会活動支援事業費	283万円
常任委員会の行政視察に要する費用	
議会映像配信事業費	169万円
定例会及び臨時会の映像配信に要する費用	
全国市議会議長会参画事業費、ほか7事業	206万円
全国市議会議長会負担金など	
計	3億224万円

(注)各事業費の1万円未満を四捨五入しているため、実際の数値と異なることがあります。

令和6年度 予算審査要望書

本市の立地特性をいかした国際防災拠点整備の推進

- 1 令和6年1月1日に能登半島地震が発生した。甚大な被害は復旧に相当の時間を要する状況であることから、今後、頻発化・激甚化が想定される国内外の災害への備えが急務である。災害リスクを踏まえたレジリエンスの向上に努めるとともに、被災地支援のためにも、本市の地理的優位性をいかし、国際防災拠点整備に向けた歩みを確実に進められたい。

行政サービスの向上及び移住・定住支援の拡充

- 2 移住・定住を促す前提として、市民が「佐野市は住みよいまち」と感じてもらわなければならない。市民の多様なニーズに対応するためにも行政窓口の役割は重要である。新たにスタートする(仮称)佐野新都市行政サービスセンターの運営を充実させ、更なる市民の利便性及び行政サービスの向上に取り組まれたい。
- そして、住みよいまちづくりとともに、地域おこし協力隊及び移住・定住コーディネーターの設置並びに対象を捉えた事業遂行による移住・定住支援の拡充を積極的に取り組まれたい。

ゼロカーボンシティさのの実現

- 3 本市は、「ゼロカーボンシティさの」の実現に向けて大きく動き出そうとしている。その実現に向けたロードマップの共有はもとより、具体的施策を市民に分かりやすく周知し、機運を高める必要がある。Z E H化、Z E B化、S B T認定等の略語は意図が伝わりにくいため、その考え方又は意義を的確に、丁寧に、かつ、繰り返し、様々な機会を捉えて発信し、賛同者を増やしながらか、「ゼロカーボンシティさの」の実現に向けてまい進されたい。
- また、市有施設における再生可能エネルギー発電設備の導入は、行政が市民の先頭に立って「ゼロカーボンシティさの」の実現をけん引する姿勢の現れとなるため、その導入を早急に計画されたい。

子育て世代から高齢者までが安心して暮らせるまちづくり

- 4 本市においては、令和5年の年間猛暑日が42日を記録した。近年の夏場の暑さは血管にダメージを与え、蓄積されたダメージが冬場のヒートショックにつながりやすいとされている。夏場の熱中症対策に加え、冬場のヒートショックへの注意喚起に努めるとともに、各種がん検診の無料化による検診受診率の向上及びさのまる健康アプリの活用の促進を図り、市民の健康寿命及び平均寿命の延伸に努められたい。
- また、0～2歳児の第2子保育料無償化が今秋から県の事業となることから、その財源を活用した副食費の無償化の実施並びに公立保育園の延長保育及び放課後児童クラブの時間延長の推進を図り、子育て環境の改善に努められたい。

ひとを集める観光・スポーツツーリズムによる地域活性化の推進

- 5 本市は、関係人口・交流人口の増加を目指して、国内外を問わず地域資源の魅力を発信するとともに、経済交流、産業振興、教育・国際交流等につなげ、地域活性化を図るべく多くの取組を展開している。また、2028年に開催予定のロサンゼルスオリンピックで正式競技となったクリケット等を活用したスポーツツーリズムの推進による来訪者並びに観光入込客数及び観光客宿泊数の増加が本市の発展に大きく寄与すると考えており、今後、より一層具体的な施策の実行が求められる。そこで、多くの市民の理解を得ることを前提として、国内外を問わず来訪者への効果的な情報発信、来訪者の受入体制の充実、佐野市国際クリケット場の有効活用等を図り、更なる地域活性化に努められたい。

新たな産業拠点整備及び企業誘致の促進

- 6 本市は、全ての産業用地が分譲済みとなっており、企業の進出が困難な状況であるため、新たな産業用地の整備を促進する必要がある。また、企業が本社機能をスムーズに移転することができる仕組みづくりも急務である。そこで、国道50号沿線開発調査事業及び新産業用地開発推進事業をはじめとした、新たな産業拠点整備及び企業誘致に関するあらゆる施策を着実に実施し、新たな雇用の創出及び税収増に向けた取組を力強く推進されたい。

(快適により安全で安心して暮らせるまちづくり)

7 全国的に人口減少等を背景として空き家の数が増加しており、本市においても、今後更に増加することが懸念される。住みやすい快適なまちづくりを目指して、市全域を対象とする空家等実態調査を早急に実施し、空き家の解消及び有効利用を促進されたい。また、地震により倒壊する可能性のある家屋を減少させるために、耐震診断の結果に基づく耐震改修又は耐震建替に対して補助金を交付する既存建築物耐震診断・改修等支援事業をより広く周知して推進されたい。さらに、都市機能の充実したまちづくりを目指して、都市計画道路整備検証事業において関係地域市民の意見及び要望も調査し、本市のまちづくりとの整合性を図るとともに、財政状況を踏まえて適切に対応されたい。

予算審査特別委員会に付託された議案と結果

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
一般会計			
議案第44号	令和6年度佐野市一般会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ58,840,000千円とする】	原案可決	賛成多数
特別会計			
議案第45号	令和6年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ11,818,700千円とする】	原案可決	賛成多数
議案第46号	令和6年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ280,200千円とする】	原案可決	賛成全員
議案第47号	令和6年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ12,111,100千円とする】	原案可決	賛成多数
議案第48号	令和6年度佐野市後期高齢者医療特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,888,200千円とする】	原案可決	賛成多数
公営企業会計			
議案第49号	令和6年度佐野市水道事業会計予算【収益的収入の予定額を2,247,426千円、収益的支出の予定額を2,279,029千円、資本的収入の予定額を672,734千円、資本的支出の予定額を1,743,259千円とする】	原案可決	賛成全員
議案第50号	令和6年度佐野市下水道事業会計予算【収益的収入の予定額を4,202,214千円、収益的支出の予定額を3,896,816千円、資本的収入の予定額を2,076,292千円、資本的支出の予定額を3,839,950千円とする】	原案可決	賛成全員

賛否が分かれた議案

議案番号	件 名	賛成	反対	議員名〔議席番号順〕																							
				1	2	3	4	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
				長 浜 成 仁	穂 原 政 夫	神 宮 次 秀 樹	小 森 隆 一	早 川 貴 光	小 倉 健 一	金 子 保 利	慶 野 常 夫	川 嶋 嘉 一	菅 原 達	木 村 久 雄	田 所 良 夫	鈴 木 靖 宏	久 保 貴 洋	澤 田 裕 之	滝 田 洋 子	鶴 見 義 明	小 暮 博 志	山 菅 直 己	春 山 敏 明	横 井 帝 之	飯 田 昌 弘	高 橋 功	
議案第44号	令和6年度佐野市一般会計予算	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○		
議案第45号	令和6年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○		
議案第47号	令和6年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○		
議案第48号	令和6年度佐野市後期高齢者医療特別会計予算	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○		

※○＝賛成 ×＝反対
※川嶋嘉一議長は採決に加わりません。



つるみ よしあき
鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



マイナンバーカードについて

Q マイナンバーカードの未取得者の方が令和6年12月以降、医療機関に行った場合に、どのような対応になるのか伺いたい。また、令和6年8月1日に新しく発行される保険証は、12月の新しい制度の時点では有効期限が切れてしまふのか、その保険証がどうなるのか、市としてどのような対応を考えているのか伺いたい。

A 健康医療部長

保険証の新規発行廃止後において、マイナンバーカードによりオンライン資格確認ができない状況にある方については、氏名、生年月日、被保険者番号、窓口負担割合等が記載された資格確認書を交付するとされています。また、令和6年8月1日に一斉更新する保険証については、1年間の有効期限です。

その他の質問

☆生活保護について



ながはま なるひと
長浜 成仁 議員
(政友みらい)



難聴の方への支援・対応について

Q 市役所窓口等において、個人情報保護の観点やコミュニケーションの円滑化等に効果が見込める軟骨伝導イヤホンの導入を提案するが、本市の見解を伺いたい。

A 市長

市役所窓口等における難聴の方へのサポートは、手続等に要する時間の短縮や説明内容を正確に理解してもらうことで市民サービスの向上につながることに、個人情報保護を周囲に聞かれるリスクを減らすことができるため、有益であると考えています。そのため、軟骨伝導イヤホンについては、難聴の方に寄り添った支援として有効な手段の一つであることから、今後導入している自治体の状況を参考に、まずは試行的な活用を図っていきます。

その他の質問

☆第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」について
☆ゴルフ場利用税並びにゴルフ場利用税交付金について



たかはし いさお
高橋 功 議員
(大樹会)



過疎地域対策と公共施設の存続について

Q あきやま学寮他3施設の今後の整備において、辺地債を充当することはできるのか伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

辺地の公共的施設整備については、市町村が策定する辺地総合整備計画に基づいて整備する場合、条件はありますが、辺地債を財源とすることが可能で、観光、レクリエーションに関する施設も該当しています。観光施設については、これまで大規模な改修は行っておらず、施設に改修や修繕の必要性が生じた場合、優先順位をつけ対応してきました。あきやま学寮他3施設も氷室辺地総合整備計画に整備事業を追加することで、財源として辺地債を活用しながら整備することが可能です。

その他の質問

☆佐野市鳥獣被害防止計画の新たな取組について
☆葛生義務教育学校開校による閉校した小中学校と、旧ときわ保育園の跡地活用の方性について





こぐれ ひろし
小暮 博志 議員
(政友みらい)



安全で住みやすいまちを目指して

Q 長期断水が発生した場合、どのような対応を考えているのか伺いたい。

A 上下水道局長

佐野市地域防災計画及び佐野市水道施設緊急時対応マニュアルに基づき、給水車、給水タンク、災害用浄水器、移動式大型自家発電機及び非常用飲料水袋などを保有しています。また、多くの浄水場、配水場、管路等が機能を果たすことができなくなるほどの被害を受け、本市だけでは十分な給水を行うことができなくなった場合は、応援協定に基づき近隣市や日本水道協会栃木県支部等を通じて供給体制を確保します。

その他の質問

☆新型コロナウイルスワクチン接種の今後



じんぐうじ ひでき
神宮次 秀樹 議員
(政友みらい)



放置林について

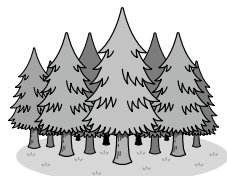
Q 最近、放置林という言葉が新聞等で見かけるようになり、先日の下野新聞でも、本県の人工林の約7割が利用期を迎える中、林業従事者が減少し、放置林の増加が懸念されるとコメントが載っていた。放置林とは、管理されない、されていない人工林をいうようだが、本市における放置林と思われる割合、面積について伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

県が整備している森林簿において、市内の民有の人工林面積は1万2,537ヘクタールで、そのうち過去20年間に間伐等の施業履歴が記載されていない森林は6,751ヘクタールです。この面積が放置林の面積に相当するものと推定されます。また、この面積より放置林の割合については、おおよそ半分になると考えられます。

その他の質問

☆救急活動について
☆道徳教育について



さわだ ひろゆき
澤田 裕之 議員
(大樹会)



消防体制について

Q 災害対応におけるドローンの活用については、大規模水害において、その有効性が確認されている。災害用ドローンを用いて、災害対応を行うためには、ドローン運用者の育成が大変重要だが、災害用ドローンの運用者の育成について伺いたい。

A 消防長

災害用ドローン運用者の育成については、2等無人航空機操縦士の技能証明を取得させ、災害現場で運航する前に災害を想定した運航訓練を10時間以上実施しています。また、操縦技能の維持向上を目的として、定期操縦訓練を毎月1時間以上実施しています。今後、災害用ドローンの追加配備に伴い、新たに消防職員6人の運用者を育成し、災害用ドローン2機による24時間運航可能な体制を構築していきます。

その他の質問

☆今後の農業について
☆地域未来投資促進法に基づく重点促進区域について





鈴木 靖宏

(新政クラブ) 議員



(仮称)佐野市ハラスメント防止条例 制定について

Q 令和5年10月から、100時間超に渡る時間外勤務をしている職員の長時間労働に至る原因、仕事が終わらないということだが、この長時間になった要因、そしてやらなくてはならない根拠について伺いたい。

A 行政経営部長

令和5年10月から令和6年1月の間で、100時間を超える時間外勤務をしている職員の所属する課は3課ほどありました。

スポーツ推進課においては、8月から職員1名が休職したこと及び佐野市運動公園等3施設の指定管理者の一部事業者が、10月3日付で破産手続の開始決定を受けたことによる新たな業務への対応、関係者や外部機関、議会等への説明や議員からの資料要求に基づく資料作成など、業務量が増加したことが主な要因と考えています。



あきの けいいち

(政友みらい) 常任議員



佐野市子どもの国について

Q 令和5年2月の一般質問において、今の時代に合わせたこどもの国のリニューアルが必要であり、地域の子育て世代や市職員で構成するプロジェクトチームの設置をし、今まで以上に愛され、来場者が増えるこどもの国になってほしいと提案したが、その後の本市の取組について伺いたい。

A 市長

令和5年11月に、市職員やこどもの国運営委員会、企画事業実行委員会、ボランティア団体、佐野日本大学短期大学のご協力をいただき、こどもの国運営プロジェクト会議を設置しました。会議では来館者の増加をどのようにしていけばいいのか。子どもや家族に愛される施設をどのように設けたいか。また、ボランティアの支援について、課題の分析や来館者等へのアンケート調査、

その他の質問

☆市有施設での学習の場所づくりについて
☆電気自動車等を活用した災害対応力の強化について

企画事業実行委員会との意見交換など、これまで4回の会議を実施したところです。



こもり りゅういち

(公明党議員会) 議員



「子どもの遊び場の設置」について

Q 子どもの居場所として、新・子どもの屋内遊び場の設置、子ども未来館といったものを考えていただき、子どもたちの多様化に併せた様々な遊びや体験を通して、子ども自身の学びを見つけられる施設、子どもの安心できる居場所の施設の検討をお願いするが、いかがか。

A こども福祉部長

子どもの屋内遊び場は、本市には、平成12年の開館から皆様に親しまれているこどもの国があり、現在こどもの国運営プロジェクト会議を設置し、今後の運営の在り方や課題解決に向けた具体的な取組について検討しています。今後、この取組をこどもの国の運営に反映し、さらなる充実を図り、今まで以上に愛されるこどもの国を目指すとともに、安全安心に過ごせる子どもの屋内遊び場として引き続き調査研究していきます。

その他の質問

☆地方創生による活性化に向けた取り組みについて
☆支え合い助け合う地域社会の構築について





横井 帝之 議員
(新風)



部活動地域移行について

Q 地域クラブ活動の委託先となる運営団体については、市として財政的なところで関わられるような仕組みが理想であり、新たに行政で出資などをしながら、現状あるさのまちづくり株式会社のような第三セクターの専門性を持った取組の団体としても検討する必要があると感じているが、そういった検討の状況を伺いたい。

A 教育部長

運営団体の検討状況については、現在市内の地域スポーツ団体及び地域文化芸術団体の現状把握に努めています。また、市内の団体を有効活用している他県の先行事例の情報を収集しているところです。これらを踏まえて、令和6年度に協議会で検討していく予定です。

その他の質問

☆下水道汚泥資源の肥料活用について



春山 敏明 議員
(新風)

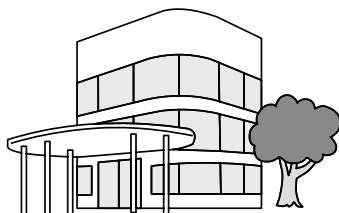


人口減少等を踏まえた市有施設等について

Q 佐野市行財政改革指針には2014年を起点に40年先の市有施設の建て替えや大規模改修に係る費用として2,194.9億円、年換算で54.9億円とあるが、現時点での費用総計と30年後までの年換算の額を伺いたい。

A 市長

令和5年度末までに施設の縮減等に伴い減少した将来更新費用は、約235億2,000万円と積算しました。現時点で市が保有する施設を、令和35年度までそのまま持ち続けた場合に見込まれる建て替えや大規模改修に係る費用は、約1,959億7,000万円と試算しました。また、平成26年度から令和35年度までの年換算費用は、約49億円となり、1年当たり約5億9,000万円の更新費用の削減が図られました。引き続き市有施設の削減を進め、将来発生が見込まれる施設更新費用の削減に努めていきます。



滝田 洋子 議員
(日本共産党議員団)



重度心身障がい者医療費助成について

Q 重度心身障がい者の医療費助成申請をしていない方に対し、受診の有無や未申請の理由を調査し、きめ細やかで丁寧な対応をしたいと答弁があったが、どのような調査をしているのか伺いたい。

A こども福祉部長

医療費助成の申請をしていない方の調査は、現在受給資格を取得後、一定期間医療費助成の申請を行っていない方を抽出する作業を進めているところです。

今後そのような方々に対して、医療機関で保険診療を受けたときに支払う自己負担を助成する旨の案内を改めて行い、併せて未申請の理由等について聞き取りを進めていきたいと考えています。

その他の質問

☆高齢者の生活状況の把握について
☆不登校児童生徒等の学び継続事業について
☆宇津野洞窟について





菅原 達 議員
すがわら とおる
(公明党議員会)

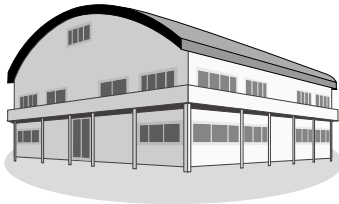


建物の「断熱」の重要性について

Q 避難者にとっても避難所の苛酷な温熱環境は人権問題であるとの指摘がある。これまで体育館への本格的な空調設備の導入が難しかったのは、大空間であったことと建物の断熱性能が著しく低かったことによるものと思われる。今回学校施設の断熱性能の改善を重視したこと、体育館への空調設備の導入も可能になるものと理解しているが、具体的な構想や計画について伺いたい。

A 教育部長

令和6年度の調査検討事業において詳細を詰めていきたいと考えています。具体的には、各学校の施設の状態を調査し、空調設備の整備と断熱性能確保のライフサイクルコストの低減が図れるよう見極め、効果的、効率的でかつ最適な空調機器の整備についてしっかり検討していきたいと考えています。



田所 良夫 議員
たどころ よしお
(新政クラブ)



天明鋳物まちづくりについて

Q 本市において、天明鋳物に対する関心が高まっている。佐野は江戸時代以前から鋳物のまちとして知られていることから、地域活性化を図る一環として、天明鋳物を活用することを提案したい。毎日夕方5時になると市全域に「夕焼け小焼け」の音楽が防災無線から流れているが、今後はこの歌に引き続いて、鋳物のまちとして知られた天明鋳物を代表する梵鐘の鐘の音を鳴らし、放送したらいかがか。

A 産業文化スポーツ部長

天明鋳物を広くPRする方法として、提案のあった内容について、いろいろな課題があるかと思いますが、その課題をクリアできるような方向では考えていきますので、よろしく願っています。

その他の質問

☆観光について
☆出流原PA周辺総合物流開発整備に関する令和5年7月27日に行われた政策会議の市長決裁について



木村 久雄 議員
きむら ひさお
(公明党議員会)



赤ちゃんの健康管理について

Q 母乳には免疫物質が多く含まれ、育児用ミルクと比べて新生児壊死性腸炎を起こしにくく、慢性肺疾患や後天性敗血症に対する予防効果があり、将来的な神経発達後の改善など、早産で生まれた赤ちゃんにとって様々なメリットがある。

そこで、母乳バンクは大変に有益なものと考えますが、本市は母乳バンクの普及啓発についてどのように考えているのか、見解を伺いたい。

A 市長

本市としては、市民の皆様は母乳バンクの存在や妊産婦の皆様はドナーミルクのドナーを募集していることを知っていただくことが必要であると考え、市のホームページ等の掲載だけではなく、令和5年10月より妊娠期からの切れ目のない支援の一環として導入した子育て支援アプリ「こども☆みらいナビ」を活用し、広く市民に周知啓発をしていきます。

その他の質問

☆健康対策について
☆児童生徒支援について





はやかわ
早川 貴光 議員



佐野市の防災について

Q 改定予定の佐野市国土強靱化計画では、市民等への災害情報の伝達について、デジタル等を活用した町会への情報提供ができる体制を整備しているが、具体的な内容について伺いたい。

A 市長

災害時における町会への迅速な情報提供は、大変重要であると認識をしています。現在受け取る側の167名の町会長の状況を考慮しますと、町会長が所有されている携帯電話にショートメールを一齐に送信することが迅速な情報提供の有効な手段であると考えています。今後については、今年の出水期に間に合うよう導入を進めていくとともに、町会長を取りまとめています佐野市町会長連合会とも連携をしながら周知をしていきたいと考えています。

その他の質問

☆本市におけるGIGAスクール構想について



はぎわら
蘆原 政夫 議員
(政友みらい)



佐野市の大規模地震対策について

Q 大規模地震発生時でも計画どおりの防災体制を取れるように、どのような訓練を行っているのか伺いたい。

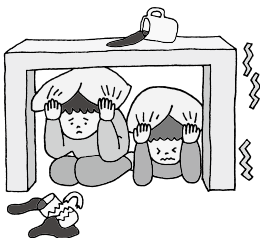
A 市長

大規模地震発生時には、市と国、県の防災関係機関が緊密な連携の下、情報収集、伝達、災害応急活動などを迅速かつ適切に実施する必要があります。防災体制の実効性の確認、検証には、実践的な防災訓練が必要不可欠であると考えています。

さらに、防災体制を実効性のあるものとし、地域全体の防災対応力を高めるためには、国、県の防災関係機関だけではなく、自主防災組織、民間事業所、ボランティア等も連携、協力して、一体となった防災訓練を実施することが必要です。

その他の質問

☆小中学生の心と体の健康・体力・安全対策について



令和6年第1回臨時会 審議された議案と結果

2月9日(金)に第1回臨時会が行われました。審議された議案とその結果は、次のとおりです。

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
議案第1号	佐野市運動公園等の指定管理者の指定について【佐野市運動公園等の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第2号	令和5年度佐野市一般会計補正予算(第9号)【債務負担行為の補正】	原案可決	賛成全員
議案第3号	市長の専決処分事項の承認について【令和5年度佐野市水道事業会計補正予算(第3号)収益的支出の予定額に3,939千円を追加、職員給与費の予定額に3,939千円を追加】	承認	賛成全員

令和6年第2回定例会（2月定例会）審議された議案等と結果

第2回定例会(2月定例会)は、2月22日(木)から3月21日(木)までの29日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
議員案第1号	佐野市議会の個人情報の保護に関する条例の改正について【詳細は15ページに記載】	原案可決	賛成全員
意見書案第1号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書について【詳細は15ページに記載】	原案可決	賛成多数
報告第 1号	市長の専決処分事項の報告について【令和5年12月27日に発生した自動二輪車転倒事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報 告	—
報告第 2号	市長の専決処分事項の報告について【本市の消防団員による燃料の私的使用についての和解】	報 告	—
議案第 4号	教育委員会委員の任命について【浦野 祐子氏を任命】	任命同意	賛成全員
議案第 5号	公平委員会委員の選任について【青田 裕氏を選任】	選任同意	賛成全員
議案第 6号	人権擁護委員候補者の推薦について【富岡 律子氏を推薦】	推薦同意	賛成全員
議案第 7号	人権擁護委員候補者の推薦について【半谷 昌弘氏を推薦】	推薦同意	賛成全員
議案第 8号	人権擁護委員候補者の推薦について【藤倉 悦子氏を推薦】	推薦同意	賛成全員
議案第 9号	人権擁護委員候補者の推薦について【青山 静代氏を推薦】	推薦同意	賛成全員
議案第10号	佐野市個人番号の利用に関する条例の改正について【行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第11号	佐野市防災会議条例等の改正等について【地域防災に関する事務及び水防に関する事務を一体的に執行するため佐野市防災会議の所掌事務を改め、及び佐野市水防協議会を廃止するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第12号	佐野市職員の育児休業等に関する条例及び佐野市会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の改正について【令和6年度より会計年度任用職員の勤勉手当を支給するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第13号	佐野市職員の給与の臨時特例に関する条例の廃止について【本条例の廃止】	原案可決	賛成全員
議案第14号	佐野市手数料条例の改正について【戸籍に関する手数料を定め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第15号	佐野市手数料条例の改正について【消防に関する手数料を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第16号	佐野市環境緑化基金条例の廃止について【佐野市環境緑化基金を廃止するための条例の廃止】	原案可決	賛成全員
議案第17号	佐野市医療費助成に関する条例の改正について【配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第18号	佐野市子ども・子育て会議条例の改正について【佐野市子ども・子育て会議条例の所掌事務及び委員の人数を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第19号	佐野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の改正について【就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律等の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第20号	佐野市保育所条例の改正について【佐野市おおはし保育園を設置するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第21号	佐野市介護保険条例の改正について【介護保険の保険料率の改定及び介護保険法施行令の改正に伴い所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成多数
議案第22号	佐野市介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の改正について【指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
議案第23号	佐野市介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の改正について【指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第24号	佐野市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の改正について【指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第25号	佐野市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営、指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等の基準に関する条例の改正について【指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第26号	佐野市生活改善センター条例の改正について【佐野市田名網集落センター及び佐野市下牧農村生活センターを廃止するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第27号	佐野市道路占用料徴収条例の改正について【道路占用料の額を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第28号	佐野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の改正について【田島地区地区整備計画区域における建築物に関する制限を定めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第29号	佐野市水道事業給水条例の改正について【水道法の改正に伴い「厚生労働省令」を「国土交通省令」に改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第30号	佐野市大橋シルバーワークプラザ等の指定管理者の指定について【佐野市大橋シルバーワークプラザ及び佐野市大橋高齢者生きがい工房の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員
議案第31号	梅園・閑馬・下彦間辺地総合整備計画の策定について【梅園・閑馬・下彦間辺地総合整備計画の策定】	原案可決	賛成全員
議案第32号	飛駒辺地総合整備計画の策定について【飛駒辺地総合整備計画の策定】	原案可決	賛成全員
議案第33号	仙波辺地総合整備計画の策定について【仙波辺地総合整備計画の策定】	原案可決	賛成全員
議案第34号	白岩・作原辺地総合整備計画の変更について【白岩・作原辺地総合整備計画の変更】	原案可決	賛成全員
議案第35号	水室辺地総合整備計画の変更について【水室辺地総合整備計画の変更】	原案可決	賛成全員
議案第36号	市道路線の認定について【一般県道作原田沼線のバイパス工事に伴い生ずる旧道区間の市道としての認定】	原案可決	賛成全員
議案第37号	令和5年度佐野地区衛生施設組合一般会計歳入歳出決算の認定について【令和5年9月30日をもって解散した佐野地区衛生施設組合の令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定】	認 定	賛成全員
議案第38号	令和5年度佐野市一般会計補正予算(第10号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ332,730千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第39号	令和5年度佐野市一般会計補正予算(第11号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ615,489千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第40号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ24,523千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第41号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ741千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第42号	令和5年度佐野市介護保険事業特別会計(保健事業勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ4,641千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第43号	令和5年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ10,695千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第51号	佐野市税条例の改正について【地方税法等の改正に伴い、能登半島地震により生じた損失に係る雑損控除の特例を設けるための改正】	原案可決	賛成全員
陳情第 1号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情【詳細は14ページに記載】	不 採 択	賛成少数
陳情第 2号	新型コロナワクチンの副反応報告の件数、予防接種健康被害救済制度の周知徹底、申請・認定件数の公表を求めることに関する陳情【詳細は14ページに記載】	採 択	賛成多数

賛否が分かれた議案等

議案番号等	件 名	賛 成	反 対	議員名 [議席番号順]																							
				1 長 浜 成 仁	2 穂 原 政 夫	3 神 宮 次 秀 樹	4 小 森 隆 一	5 早 川 貴 光	6 小 倉 健 一	7 金 子 保 利	8 慶 野 常 夫	9 川 嶋 嘉 一	10 菅 原 達	11 木 村 久 雄	12 田 所 良 夫	13 鈴 木 靖 宏	14 久 保 貴 洋	15 澤 田 裕 之	16 滝 田 洋 子	17 鶴 見 義 博	18 小 暮 直 志	19 山 菅 直 己	20 春 山 敏 明	21 横 井 帝 之	22 飯 田 昌 弘	23 高 橋 功	24
意見書案第1号	厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書について	19	3	○	○	○	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	佐野市介護保険条例の改正について	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
陳情第 1号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情	1	21	○	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
陳情第 2号	新型コロナワクチンの副反応報告の件数、予防接種健康被害救済制度の周知徹底、申請・認定件数の公表を求めることに関する陳情	21	1	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

※○＝賛成 ×＝反対

※川嶋嘉一議長は採決に加わりません。

陳情の審議結果

陳情第 1号

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情

▼陳情人

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める栃木県民の会

代表 兼子 孫芳

▼陳情の要旨

職員が庁舎内で政党機関紙を勧誘され、その際に心理的な圧力を感じたという実態が本当にかどうかを、職員に寄り添って調査・確認するように行政に求めてください。仮に心理的圧力を受けた職員がおられた場合には、適切に対応してください。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

▼審議結果

総務常任委員会に付託され、賛成なしで不採択となりました。本会議においても賛成少数で不採択となりました。

陳情第 2号

新型コロナワクチンの副反応報告の件数、予防接種健康被害救済制度の周知徹底、申請・認定件数の公表を求めることに関する陳情

▼陳情人

個人情報のため非公開

▼陳情の要旨

- (1) 新型コロナワクチンの副反応報告の件数を個人情報に配慮し、佐野市のホームページ等で公表すること。
- (2) 予防接種健康被害救済制度の周知を今以上に徹底すること。
- (3) 新型コロナワクチンの予防接種健康被害救済制度の申請・認定件数を個人情報に配慮し、佐野市のホームページ等で公表すること。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成多数で採択となりました。本会議においても賛成多数で採択となりました。

議員案の審議結果

議員案第1号

佐野市議会の個人情報の保護に関する条例の改正について

▼提案理由

読替えの表を追加するため、条例の改正を提案しました。

▼審議結果

常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。



▲全文は、こちらから
ご覧になれます。

意見書案の審議結果

意見書案第1号

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書について

(提出者) 金子保利議員、(賛成者) 小暮博志議員、高橋功議員、春山敏明議員、鈴木靖宏議員により厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書案が提出され、常任委員会への付託を省略し、賛成多数で可決されました。意見書は、佐野市議会として衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、厚生労働大臣に提出しました。



▲全文は、こちらから
ご覧になれます。

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書

地方分権及び地方創生の進展とともに、加速する人口減少社会への対応が、我が国の将来にとって喫緊の政治課題となっています。地方公共団体の重要な意思決定を行う地方議会は、多様化する民意の集約と地方行政への反映が期待されており、その果たすべき役割と責任は重要性を増しています。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民とのコミュニケーションを深めるとともに、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められています。このような活動範囲の広がりに伴い、近年においては議員の専門化が進んでいます。

一方、今日では、就業者の9割を会社員等の被用者が占めており、地方議会議員のなり手も会社員等からの転身者が期待されています。

地方議会議員が厚生年金に加入できるようになれば、会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境が整うことになります。また、多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられます。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和6年3月22日
佐野市議会

令和6年 6月定例会日程(案)

令和6年6月定例会の日程は、5月31日(金)の議会運営委員会で内定し、6月7日(金)の本会議で決定します。

27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	31日(金)	6/1日(土)	2日(日)
				10:00 議会運営委員会		
3日(月)	4日(火)	5日(水)	6日(木)	7日(金)	8日(土)	9日(日)
				10:00 本会議 (開会、提案説明)	休会	休会
10日(月)	11日(火)	12日(水)	13日(木)	14日(金)	15日(土)	16日(日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(木)	21日(金)	22日(土)	23日(日)
10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	休会	休会	休会
24日(月)	25日(火)	26日(水)	27日(木)	28日(金)	29日(土)	30日(日)
10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)						

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案等の件数が6件以下の場合は午前10時に開会し、7件以上の場合は午前9時に開会となります。

第5回

佐野市議会報告会を 開催しました

2月8日(木)に開催した
議会報告会では、議員による
議会報告と、パネリストを
お招きしての政策提言に係る
パネルディスカッションを行い
ました。
詳しい内容は、8月1日
発行予定の議会だより第90
号で紹介する予定です。



佐野市の小学生が 市議会を傍聴しま した。



学校における社会科
教育の一環として、2月
27日(火)に多田小学校の
児童(9名)が市議会を
傍聴しました。

▲傍聴に来ていただいた
多田小学校の児童の皆さんより頂きました。

編集委員会

委員長 久保 貴洋
委員 小倉 健一
委員 横井 帝之
委員 早川 貴光
委員 慶野 常夫

編集後記

2月の定例会では、一般
質問に17名が登壇し真摯な
議論が交わされました。ま
た、令和6年度の一般会計・
特別会計及び企業会計を
審査する予算審査特別委
員会が開かれ、5日間で述
べ33名による熱心な質疑が
行われました。2月8日
には佐野市議会による議会報
告会が行われ、議会報告や
政策提言についてのパネル
ディスカッションを行い、
多くの市民の方々と諸課題
についての共有を図りまし
た。これからも開かれた議
会を目指し、議会活動の報
告や、市政の課題について
議員と市民で情報や意見の
交換を行う場として開催し
て参りますので、よろしく
お願いいたします。

(慶野記)